

L14
 ・40年くらい前から出店
 ・塩物(生ではない)を販売
 ・大体商品は一年間一緒
 ・秋葉区在住
 ・市場は人と人との交流と売っているものの新鮮さが一番
 ・一年間来客の波はあまりない
 ・料理方法とか話す
 ・毎日、色々な市に出店

L12
 ・年中野菜と果物の季節のもの
 ・天気が悪いと来ないこともある
 ・親の代から出店
 ・春先にお客さんが多い、主に吉田
 ・燕と吉田の市に出店
 ・住んでいるところは燕
 ・車販売とかはしていない
 ・市場は昔とだいぶ変わったし、これからなくなるのでは?

L10 タネの販売
 ・期間は3-10月
 ・3代目 70年前からずっと
 (昔はタネ、たまに衣料品)
 ・3-5月、7-8月が客多い
 ・お客さんは顔見知りが多い
 ・弥彦、岩室、吉田の人が多い
 ・基本お年寄り、たまに30-40代の客

L8 お菓子屋さん
 ・50年前から出店(加茂出身)
 ・1年を通して出店
 ・市場のみ(吉田、村松)
 ・夏はチョコはダメ、ゼリー系が多い
 ・7-12時半出店、(混:9-10時半)
 ・春、秋頃が一番お客さんが多い
 ・30-40分かけて車で来るお客さんも

L6
 ・お花屋さん(切り花専門)
 ・年中出店している(吉田、燕)
 ・吉田に住んでいる
 ・親がしていたのをついでやっている
 ・50年くらいやっている
 ・暖かい時期は暇
 →家で花を植えている人が多いから
 ・寒い時期と盆、祭りなど客多い
 ・昔より店が減った→前は裏にも出店
 ・顔見知りの客が多い

L3
 ・30年くらい前から
 →通りが全部埋まっていた
 ・10年くらい前には茶碗屋が近くに
 あった
 ・利用者は1日10人くらい
 (地元の人が多い)
 ・お盆、彼岸、正月に多い
 →生花している人も多い
 (お店の人の情報)
 ・狛犬ファン
 ・吉田諏訪神社の狛犬の顔がデカイ
 ・ケータイに写真がいっぱいある
 ・珍しい花の写真もある

L1
 ・1年を通して出店(30年前～)
 ・燕市在住
 ・3と8は燕、1と6は吉田
 ・季節に応じて売り物は変わる
 (今は畑に向かないもので苗)4.21
 ・昔から畑で採れたものを売っている
 ・次に市の日に売って欲しいものを
 注文を受けている(限られたものしか
 持って来られないので助かる)
 ・お客さん同士の交流がすごい

L13
 ・50年くらい前から出店
 ・ずっと野菜を売っている
 ・6月あたりは梅、さつまいもとか
 ・利用者は1日50人くらい(多いと)
 ・春、月初めが多い
 ・基本地元の人がかかる

L11
 ・お花(鉢植え)の専門店
 ・基本年中だが、冬は来ない
 ・50年前くらいからやっている
 (この仕事しかしていない)
 →昔は3人で店をしていた
 ・顔を知っているお客さんが多い
 (基本吉田)
 ・長岡、吉田の市に出店
 ・買わなくても前回買ったものについて
 相談しているお客さんがいた

L9
 ・服屋(一年中出店)冬は来ない
 ・親を継いだ、継いでから20年ほど
 →ずっと服を売っている
 ・三条、燕の市にも出店
 ・他の地域からも来ていた
 →今は地元か? (弥彦が多かった)
 ・市だけで生計
 →全然売れないからもうやめるかも

L7
 ・今三代目? 100年くらい前から
 ・ずっと食べ物売っている
 ・他の市にも売りに行く
 ・売り物は場所に合せて変更
 ・三条の手作り「お麩」を売っている
 →昔は非常食

L5
 ・去年まで公園あたりに出店していた
 →ずっと魚を売っている
 ・4-6月あたりはノドグロとかカンメ
 ・7月禁漁(-8/31)
 ・くる人は大体決まっているので
 その人に合わせて魚を買ってくる
 (竹尾の市場)
 ・昔は人が多く怪我人が出たこと有り

L4
 ・八百屋 一年中出店
 ・季節のものをうる(冬はミカン類)
 ・農家との違い→品数と値段で勝負
 ・家への配達
 ・試食ができる

L2
 ・4月末-5月末のみ出店
 (地元は吉田なので知り合いがいる)
 ・車で燕市の南七丁目?あたりから
 一軒ずつ回って販売をしている
 →健康重視の人は買ってくれる
 (若い人はあんまり...)
 ・30年前から出店
 ・レタスとか海外のものが商品として
 多くなった
 ・時代が流れて、市にくる人が少なくな
 ってしまった...

R6
 ・1年中野菜と果物
 ・親の代から(ずっと前)
 ・燕、吉田、分水、内野、三条、新田?
 ・吉田、弥彦の人が多い
 ・6月くらいが人が多い(祭りだと多い)
 ・土日の方が売れない
 ・平日の方が売れる

R5
 ・お父さんの代からやっている
 →お父さんを知るお客さんも多い
 ・50年くらい前から
 ・燕、分水、巻の市にも出店
 →基本的に近所の人が多い
 ・売り物はずっと果物を売っている
 ・面と向かってものを売るので、売
 ったものが次来た時に「美味しかった」
 と言われる。

R4
 ・履物の販売(年中ずっと)
 ・1年中出店
 ・親の代からずっと60年ほどやってる
 ・燕、分水、巻に出店
 ・昔から出店している種類は変わらない
 ・ほとんどが顔見知り、常連
 ・吉田近隣の人が多い
 ・若い人は来ない
 ・4-5月、お盆前、11-12月が客多い

R3 服屋さん
 ・60年前~出店(おばあちゃんは30年)
 ・家は仕立屋さん、分水在住
 ・一年を通して出店
 ・60年前は洋服が始めた頃なので
 すごく売れた。
 ・巻、吉田、曾根、分水の市に出店
 ・スーパーには対話がない。市は人と
 人の交流が楽しい。活性化して欲しい
 →食材の色々な調理方法を教えあう
 ・弥彦、燕、分水から来る人もいるが、
 基本住民がお客様、7月頃多い。

R2
 ・30年前から出店
 ・1年を通して出店(他:巻とかにも)
 ・1-3月:大根、白菜、キャベツ...
 ・4-6月:春野菜、たけのこ、ねぎ...
 ・7-9月:きゅうり、トマト、なす...
 ・10-12月:人参、ごぼう、キャベツ...
 ・30年前から売り物は特に変化なし
 ・お客さんとは、野菜の調理方法や
 野菜の作り方、世間話等
 ・8-10時(11時ごろには帰る)出店

R1
 ・野菜、果物(11.12月はこない)
 ・20年くらい前から出店(ずっと野菜)
 ・お客さんは春が多い
 ・巻と白根の市に出店
 ・生まれが白根
 ・お客さんは地元の人が多い

